

## 眼科この1年

眼科医長 井上 玲

### 診療体制

平成19年3月にて前任の石崎竜生医師が函館五稜郭病院に転勤され、4月からは井上玲、南喜郎の医師2名で診療を行っており大きな変化はありません。

しばらく欠員となり1名体制であった視能訓練士が4月から2名体制に復活しました。

また、以前のように看護師2名体制とまではいきませんが、受付事務員が1名採用となり、看護師1名、受付1名と診療体制は改善されております。

その分、外来の検査も増やすことができ収益も増加しておりますが、まだまだ医師の雑務やスタッフの業務量は多く患者の待ち時間も長くなっておりますが、何とか改善していければと思います。

### 入院、手術

病棟が3東へ替わり当初は混乱もみられましたが現在は落ち着いており、入院・手術件数等に大

きな変化はありません。

以前は、機器を業者や他院などから借りて出張医による硝子体手術も施行しておりましたが、最近医療機器の貸り受けは難しく事実上機器を借りて手術をすることは不可能な状況です。

さらに大学の医局の人手不足から出張医自体の派遣も困難な情勢にあります。

このため、今後も地域医療の充実に力を注ぎながら、必要に応じて旭川医大等に紹介するなど今後は大学等との連携をより一層強化して診療していきたいと思います。

### 手術件数

白内障 278件  
その他 18件

### 学会報告

平成19年7月 北日本眼科学会にて南喜郎医師が「うっ血乳頭の一例」を発表。